

# 輝け田底っ子

第57号

文責：校長 益永 一幸

## 令和4年度 田底小 チャレンジ目標

- ① 最後までがんばろう ② 上手に伝え合おう ③ 自他を大切にしよう



## 1年間ご協力ありがとうございました「感謝」

昨日は「卒業式」が行われ、6年生が立派に巣立ちました。在校生代表の5年生が卒業式に参加し、6年生を見送る姿も立派でした。参加できなかった1年生から4年生の児童は、事前にビデオメッセージを作成し式の途中で披露しました。6年生の児童と保護者も感動で涙を流されていました。

さて、今日は1年生から5年生までの修了式を行いました。1年間の学びの終了と進級の証である修了証を渡しました。担任からのコメントがありますので、ご家庭でお子様と一緒にご覧になられてください。1年間の頑張りや成長、そして次の学年への夢と希望を持たせていただきますようお願いいたします。

保護者の皆様・地域の皆様には、本校の学校教育活動に多大なるご理解とご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。

### 修了式の校長の話

今、代表の人に修了証を渡しました。この修了証は、皆さんが1年間、一生懸命勉強や運動、行事に励み、しっかり成長したので、春休みが終わったら、次の学年になれますよ、ということを実証するものです。後で、担任の先生から一人一人に渡されるので、しっかり受け取ってください。また、修了証には学習の成績だけでなく、担任の先生からのコメントがあります。とってもいいことが書いてありましたので、家に帰ってからお家の人と一緒にもう一度しっかり見てください。

さて、先日、WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）がありましたね。日本代表・侍ジャパンは前回優勝のアメリカを破り、優勝しました。校長先生は後で見ましたが、とても感動しました。皆さんはどう思いましたか。そしてどんなことを学びましたか。

選手のインタビューの中で、どの選手も口をそろえて言っていたことがあります。何だと思えますか。それは「WBCの侍ジャパンで選ばれて活躍し、優勝することを夢見ていた。」ということです。侍ジャパンの選手の言葉から、校長先生は「夢」を持つこと、「夢」をかなえるためにひたすら努力することの大切さを学びました。

明日からいよいよ春休みです。でも、休みではなく、準備期間だと思ってください。次の学年にあがるための準備をする休みということです。次の学年でどんなことをがんばりたいか「夢」「目標」を決めてください。その「夢」「目標」がかなえられる準備をしてください。5年生は、さっそく4月18日には「全国学力・学習状況調査」という全国のテストがあります。それにも備えて復習をする休みと思って頑張ってください。

それではみなさん、4月には、しっかり準備して、新しい「夢」をもって、学校に戻ってきてくれることを楽しみに待っています。